

鎌倉淡青会公開セミナー2025

～参加者募集～

鎌倉淡青会（東大出身者の鎌倉を中心とした地域同窓会）は、2025 年度も下記の通り公開セミナーを開催いたします。このセミナーは、文化や科学技術に関する幅広いテーマの講演を通して、鎌倉市や近郊在住の皆様と一緒に学び楽しむことが目的です。どなた様もご参加いただけますので、積極的にお申込みいただければ幸いです。

講演日	講演テーマ	講師
講演 1 7/26（土）	「カーボンニュートラルに向かう社会ー『変化』の中の変革」 米国の政策変更の中でも、カーボンニュートラル（温室効果ガス排出実質ゼロ）をめざす動きは進んでいます。「変化」の中で持続可能な社会にむかう日本の課題を考えます。	たかむら 高村 ゆかり (東京大学教授)
講演 2 8/30（土）	「御谷騒動と古都保存における鎌倉風致保存会の役割」 日本の古都を守る原点となった御谷騒動を振り返り、歴史的景観を保全する大切さを後世に引き継ぐため、日本ナショナルトラスト第1号の鎌倉風致保存会の活動を通してその意義を考えます。	ひょうどう よしろう 兵藤 芳朗 (（公財）鎌倉風致保存会 理事長)
講演 3 9/27（土）	「AI 時代を生き抜く力を育てる教育」 AI と共存する社会では新しい職種が生まれる一方、電話交換業務のように消滅する職種も多い。大きく変化する社会に巣立つ若者が備えるべき知識、心構えをお話します。	やなぎさわ ゆきお 柳 沢 幸雄 (東京大学名誉教授 工学博士)
講演 4 10/11(土)	「変動する太陽とわたしたちのつながり」 太陽は宇宙に数多くある星のひとつにすぎませんが、絶え間なく変動することで地球上の私たちの生活にも影響を及ぼしています。その研究最前線をご紹介します。	かつかわ ゆきお 勝川 行雄 (国立天文台教授)
講演 5 11/29(土)	「熊野への誘いー比較宗教美術史のすすめ」 日本古来の参詣地として知られる熊野は、人文学を学ぶものにとっては、研究対象の尽きることのない沃野のような場所です。西洋美術史を専門とする者が、どのようにして熊野にのめり込み熊野地方との連携を所属部局の事業とするにいったのかについて、比較宗教美術史的考察を加えながら、具体的事例に即してお話したいと思います。	あきやま あきら 秋山 聡 (東京大学教授・副学長・ 美術史学)

1. 開催場所 鎌倉商工会議所地下ホール 全椅子席（鎌倉駅西口徒歩5分）
2. 開催時間 午後2時～3時30分 午後1時30分受付開始
3. 参加費用 500円（講演毎に受付でお支払いください。）
4. 申込方法 各月1日よりメールまたはFAXにて当月講演の受付を開始します。
氏名(フリガナ)・住所・年齢・連絡先電話番号を記入の上、
下記あてお申し込みください。講演の一括受付はいたしません。
各月申込先着順に140名様までご参加いただけます。
Eメール koukaisemi@kamakura-tanseikai.com
FAX 045-715-5068 (石井宛)
連絡先 045-715-5068 石井 または 0467-43-0436 横山

主催：東京大学鎌倉淡青会

後援：鎌倉市